

羅針盤「しんせい」

弘前市立第四中学校
036-8228
弘前市樹木5-2-6
学校だより4月号
令和6年3月25日発行

◇教育目標&スローガン

- ① 健康…心身を大切に、活力を生む。 ② 自主…意欲を持ち、行動を起こす。
③ 創造…よく学び、生活を豊かにする。 ④ 誠実…思いやりの心を持ち、良心に生きる。
「ライバルは昨日の自分 みんなが互いを応援するチーム四中」
電話(代表)32-5244 (1年)32-5313 (2年)32-5317 (3年)32-5349

令和5年度 第77回卒業証書授与式

3月9日(土)、令和5年度第77回卒業証書授与式が挙行されました。今年度は5年ぶりに全校が参列し、来賓も学校運営協議会委員のほか、各小学校の校長先生や、町会長さんや民生委員さんもお招きするなど、コロナ前の卒業式に戻すことができました。お天気にも恵まれ、132名の卒業生たちが、晴れがましい姿で学び舎を巣立っていきました。

校長式辞では、最後のメッセージとして次のようなお話がされました。

(前略)

皆さんの晴れの門出に当たり、私から、最後のメッセージを二つ、お話ししたいと思います。

まずは、卒業生の皆さんが中心となった、第七十五期生徒会のテーマ、笑う華と書いて、「笑華」に、ちなみ、「自分なりの笑顔を忘れないでほしい」というメッセージを送ります。



「笑顔」については、昨年度の全校朝会でも、その効果や大切さなどについて、紹介しました。人間は笑うと、幸福感を与えたり、痛みをやわらげたりするホルモンが、脳の中に分泌されるとされており、やる気や心の穏やかさにもつながるものだと、考えられています。また、笑うことで体全体の血流が良くなり、免疫力を高めてくれるなど、様々な面で良い効果を与えてくれることが分かっています。そしてさらに、自分の笑顔によって、場の雰囲気を和ませ、明るくするなど、周りにも良い効果を与えることができるのです。

このように、笑顔の効果は紹介しきれないほどたくさんありますが、人によって笑い方に差があるのも、事実です。少しのことで笑う人もいれば、簡単には笑わない人、表情にはあまり見せないが、実は心の中で笑っている人など、様々です。

一番大切なことは、これまでの自分なりの笑顔を、まずは忘れない、ということです。

今日、義務教育を終え、第四中学校を巣立つ皆さんは、これまで以上に自己責任が求められるなど、厳しさを乗り越えていかなければなりません。この先、様々な出来事が待ち受けているとは思いますが、苦しいときこそ、時には自分自身を振り返ってみてください。そのときに、しばらく笑っていない自分がいた時には、笑顔でつながっていた友だちを頼りにするなど、卒業後も何かあった時に、互いを支え合える仲間であってほしいと、願っています。

次に、二つ目のメッセージとして、「当たり前の日常に、感謝する気持

ちを忘れず、感謝の気持ちを、行動で表せる人になってほしいと思います」。

今年の元旦1月1日の夕方、石川県能登半島で大規模な地震が起こり、沿岸には大津波警報が発令され、テレビのアナウンサーが、強い口調で避難を呼びかけていました。その映像を見たとき、ここにいる大人の方のほとんどが、十三年前に起きた、東日本大震災のことを思い出されたのではないかと思います。

あの震災から十三年が経ち、残念ながら、今の中学生は、ほとんどその時の記憶がありません。今日は、卒業式前日に、東日本大震災が起こり、その津波によって、三人の尊い命を失った、宮城県気仙沼市立階上中学校において、震災後の卒業式で読まれた、梶原裕太さんの答辞の一部を紹介します。

「時計の針は、十四時四十六分を指したままです。でも時は確実に流れています。生かされた者として、顔を上げ、常に思いやりの心を持ち、強く、正しく、たくましく生きていかなければなりません。

命の重さを知るには、大きすぎる代償でした。しかし、苦境にあっても、天を恨まず、運命に耐え、助け合って生きていくことが、これからの私たちの使命です。

私たちは今、それぞれの新しい人生の一步を踏み出します。どこにいても、何をしようとも、この地で、仲間と共有した時を忘れず、宝物として生きていきます。

後輩の皆さん、中学校で過ごす、「あたりまえ」に思える日々や友だちが、いかに貴重なものかを考え、愛おしんでください。」という文章が読まれました。

当たり前に寝て、起きて、当たり前で食べ、学校の授業を受ける。そして、当たり前で友だちと過ごし、家に帰る。卒業生の皆さん、梶原さんの答辞や現在も苦しんでいる能登の被災された人々の様子を見て、これまでの当たり前が、いかに貴重なものであったのかを、改めて自覚するとともに、自分の当たり前が家族を含め、多くの人たちによって支えられていることを、決して忘れないでください。そして、自分の当たり前の中にいる人たちに感謝し、その人たちのために、自然に行動できる人になってほしいと思います。

(後略)



4月の行事予定

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	月		17	水	全国学力学習状況調査生徒質問紙
2	火				
3	水		18	木	全国学力学習状況調査・尿検査
4	木				
5	金	新任式・入学式	19	金	授業参観日 PTA総会
6	土				
7	日		20	土	
8	月	始業式・交通安全教室・新入生歓迎会	21	日	
			22	月	
9	火	発育測定・給食開始	23	火	歯科検診(2年)
10	水	学力検査	24	水	避難訓練 心臓病検診(1年)
11	木	知能検査			
12	金	委員会組織会	25	木	中教研総会(午前給食なし)
13	土		26	金	歯科検診(1年)
14	日		27	土	
15	月		28	日	
16	火	部活動組織会 歯科検診(3年)	29	月	昭和の日
			30	火	

5月の主な行事予定

- 5月1日(水): 前期生徒総会
- 3日(金): 憲法記念日
- 4日(土): みどりの日
- 5日(日): こどもの日
- 6日(月): 振替休日
- 10日(金): 1学期中間テスト
- 15日(水)~17日(金): 3年修学旅行
- 16日(木)~17日(金): 1年自然教室

思い出の会

3月6日(水)、思い出の会が行われました。卒業する3年生のために準備された、実行委員会による「クイズ」、1年生による「四中四択クイズ」、2年生による「先生の学生時代エピソード(寸劇)」、応援委員会による「演舞」、そして3年生の先生方の「マツケンサンバ」と、心のこもった出し物が披露され、大いに盛り上がりました。



地域ボランティア

3月12日(火)・14日(木)・18日(月)・19日(火)の2年生の家庭科調理実習に、桔梗野小学校学区の6名と、青柳小学校1名の方がボランティアとして協力してくださいました。小学校では読み聞かせやスキーの指導などで地域ボランティアを頻りに活用しているとのことですが、中学校では初めての試みとなります。コロナ明けでようやく始動した協働活動を、次年度さらに活発にしていきたいと考えています。



職員異動

このたびの人事異動により、本校では10の職員が転任することになりました。これまで四中の教育を支えていただきましたことに、心より感謝申し上げます。また、ご協力、ご支援いただいた保護者の皆様や地域の方々にも本当にお世話になりました。ありがとうございました。

そして、新たに仲間入りする8名の職員につきましてもこれまで同様よろしくお願いいたします。

【退職・転出】

教 頭	奈 良 篤 志	弘前市立朝陽小学校(校長)へ
教 諭	工 藤 仁	弘前市立第二中学校へ
教 諭	一 戸 喜美代	黒石市立黒石中学校へ
教 諭	戸 澤 康 之	弘前市立津軽中学校へ
教 諭	佐 藤 幸 子	弘前市立第三中学校へ
教 諭	田 澤 伸 明	弘前市立第一中学校へ
教 諭	三 上 晃	弘前市立東目屋中学校へ
教 諭	田 中 美 雪	青森県立盲学校へ
教 諭	奈良岡 洋 平	青森県総合学校教育センター(指導主事)へ
講 師	高 橋 広太郎	弘前市立石川中学校(新採用)へ

【転入・採用】

教 頭	佐 藤 耕 人	弘前市教育委員会から
教 諭	成 田 孝 信	弘前市立津軽中学校から
教 諭	鈴 木 佐紀子	弘前市立第三中学校から
教 諭	新 谷 幸 子	弘前市立東中学校から
教 諭	山 口 孝 広	弘前市立津軽中学校から
教 諭	木 村 元 信	弘前市立第五中学校から
教 諭	毛 内 保 后	新採用 弘前市立第四中学校(講師)から
教 諭	今 夢 菜	新採用
事務主任	竹 内 智 子	弘前市立第二中学校から

第3回PTA理事会

3月14日(木)、PTA会計と後援資金の会計監査と、第3回PTA理事会が行われました。理事会では監査報告を受けた後、4月19日(金)に開催される、令和6年度PTA総会の資料について審議が行われました。また、生徒数の減少に伴い、PTA後援資金の大会への補助を、以下のように変更することとなりました。

夏季中体連県大会・東北大会・全国大会
 全額補助→宿泊費の半額を自己負担とする
 春季大会県大会・新人戦県大会
 宿泊費半額補助・交通費全額補助
 →宿泊費と交通費の半額を自己負担とする

栄光の記録

☆第38回南黒バレーボール協会選抜中学校大会
 3位 佐藤 煌華・栗山 優音・田澤 桃太・齋藤 高斗
 阿保 亮輔・成田 皓哉・奈良岡桜太・成田 剛久

☆第4回小・中・高生ひろさき短歌大会
 弘前詠 秀逸 須藤 万絢・穂元 睦来
 弘前詠 佳作 内本朔太郎・成田 皓哉
 自由詠 佳作 坂本 侑奈・葛西 楓華

☆弘前地区中学校ソフトテニスインドア冬季錬成大会
 男子団体3位
 境谷 多郎・山形 救喜・山形 琉偉・神 郡平
 成田 一鉄・蒔苗恵太郎・泉田 優牙・川口 大和

☆東奥少年少女文芸大会
 詩部門 入選2席 野呂吏依紗

お弁当のお願い

4月8日(月)はお弁当が必要となりますので準備をお願いいたします。なお、給食の開始は4月9日(火)からとなります。